



選手権北海道予選

2年連続 全国大会出場へ

9月23日(土)、恵庭公園陸上グラウンドに於いて「第32回全日本高校女子サッカー選手権大会北海道予選」の準決勝が行われ、本校は昨年決勝で敗れている北海道大谷室蘭高校と対戦しました。1対1の同点に持ち込み、20人目までのPK戦を17対16で破り、2年連続の全国大会出場を決めました。

翌24日(日)には決勝が行われ、北海道文教大学附属高校と対戦し0対4で敗れました。

全国大会は12月30日(金)より兵庫県にて開催されます。

【試合結果】

2回戦 1対1 札幌大谷 (PK) 4対2
準決勝 1対1 大谷室蘭 (PK) 17対16
決勝 0対4 文教大附属

主将・佐野智尋さん(普3・増毛中)「全道大会では、2回戦、3回戦とも接戦の末にPK戦を勝ち上がり、2年連続で全国大会の切符を手にすることができました。昨年は1回戦敗退という結果に終わったので、今年は全国大会までにチーム・個々のレベルを上げて、1勝できるように頑張りたいと思います。」

女子サッカー部 準優勝



北海道立正学園校
旭川実業高等学校
広報部
TEL(0166)51-1246
旭川実業高校HP

慶福ビジネス高校 生徒17名が来校



本校の姉妹校である、韓国(ソウル)の慶福ビジネス高等学校 研修旅行団、生徒17名(月)に来校しました。

午前10時より全校生徒で歓迎集会を行い、吹奏楽部と太



商業科「食べマルシェ」出店 下國伸シェフから ラーメン☆3評価

9月16日(土)〜18日(月)に開催された「北の恵み食べマルシェ」で、商業科が出店しました。

今年の開発スイーツ「ホッキョクマッキー」と旭川ラーメン甲子園で3回優勝している「旭実とんこつ正油ラーメン」を販売し、大盛況ですべて完売となりました。

また、17日(日)に駅前ステーションで行われた企画「料理人さんいらっしゃい!」では下國伸シェフ(旭川食のアンバサダー)に「旭実とんこつ正油ラーメン」を試食していた



だき、☆3(最高評価)をいただきました。

鼓部の演奏、ダンスサークルによるダンスを披露しました。さらに、韓国の生徒たちも歌やダンスで返礼してくれました。午後1時から校内見学や各科の体験授業など、多彩なイベントが行われ、韓国の生徒たちとの有意義な交流の機会が設けられました。この素晴らしい交流を振り返り、青木鈴奈さん(普2・明星中)は次のように語りました。「歓迎集会では韓国の生徒

原 聖大さん(商2・明星中)「ラーメン販売はとても忙しかったですが、たくさんのお客様に来店していただき、充実した販売体験を行うことができました。」

自動車科 宿泊研修 クラスの絆強化

自動車科一年生の宿泊研修が9月14日(木)〜15日(金)に実施されました。初日は日本ハム旭川工場を見学した後、旭山動物園に行ってきました。夕方頃には宿泊場所である大雪青少年交流の家に着し、夕食後は球技大会でクラスの交流を深めました。二日目は大雪青少年交流の家から青い池までハイキングを行いました。



山内準十さん(自1・神居東中)「工場見学や球技大会、ハイキングをし、クラスの絆が深まりました。自動車科一年生全員で宿泊研修に行くことができ、とても楽しむことができました。」



たちがダンスや歌を披露してくれました。私もダンスサークルとしてダンスを披露し、とても楽しいひとときでした。交流の場では、私の好きなアイドルについての話や性格診断の話などで盛り上がり、思い出に残る交流となりました。」

機械システム科 宿泊研修 技術と驚きの発見

自動車科に続いて機械システム科一年生の宿泊研修が9月28日(木)〜29日(金)に実施されました。研修初日には、室蘭市にある日本製鋼所M&Eの工場を訪れ、工場見学が行われ、二日目には、千歳市の日本航空大



学校で整備体験やグラウンドハンドリング体験などを行いました。

平澤 爽さん(機1・東陽中)「日本製鋼所の見学では実習で私たちが使っている旋盤の何倍も大きい旋盤や溶鉱炉を見て驚きました。この宿泊研修で普段できない経験に興奮し、とても楽しむことができました。良かったです。」

普通科 野外活動 結ばれた友情

9月21日(木)、普通科の野外活動(球技大会)が開催され、キックベースボール、バレーボール、ミニバレーの競技が行われました。生徒たちは熱い戦いを繰り広げ、特に三年生にとってはクラス単位の行事が終了する重要な日でした。今後、三年生たちは部活動の最後の大会を控える生徒を除いて、各自の進路に向けて全力を注ぐことになります。

